

旧新座小学校

2010年 1月 31日発行

1月 22日に市から提出された公共施設の再配置計画では「旧新座小学校跡地については、既存施設の活用は行わず売却し、その収益は当該地域に必要な公共施設の設備費用、国庫補助金の返還金及び、学校の施設設備に要する経費に充てることを目的とした基金への積立金に充当する」となっています。旧新座小学校は地域福祉の拠点として、高齢者も障がい者も地域の人たちと共に活発に活動しているところで有名です。地域社会の「支えあいのネットワーク」が出来つつあるお手本のような場所なのです。また新座二丁目には公園が無く、旧新座小学校が住民にとって唯一の貴重な場所になっています。2004年 3月に廃校となった旧新座小学校は、現在校舎の一部をシルバー人材センター、精神障がい者小規模作業所福祉工房「楓」、新座二丁目町内会が暫定使用しています。また、地元の5つの町内会・自治会を中心に結成した地域福祉住民プロジェクト主催の季節ごとのイベント「元気フェスタ」を実施しており、地域住民の交流の場として多いに活用されているのです。更地にして売却するのには膨大な経費がかかります。昔は沼地だった為に、地下にはたくさんのコンクリートが打ち込まれ、公共下水道も通っているからです。

写真は今月 28日の旧新座小学です。



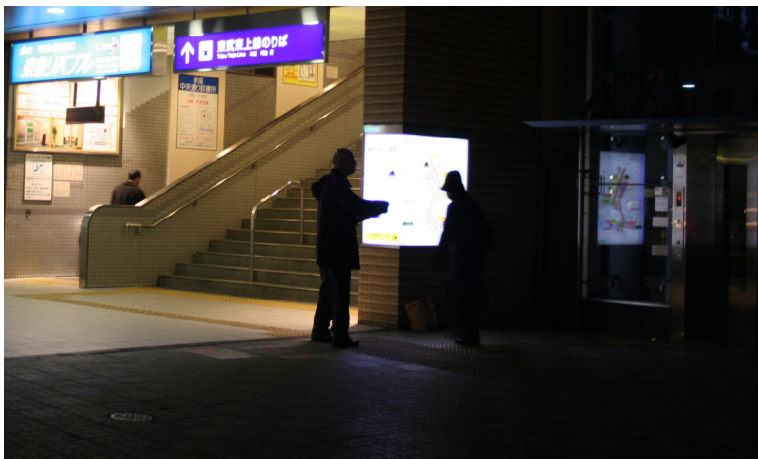
前回の市長選挙で惜敗した田中ゆきひろはブログの中でこう書いています。「地域福祉の拠点となりつつある、旧新座小学校を売却する方針が示された。なんということだ！市民の活躍するステージとなりつつある、あの場を市民から奪い去ろうなんて、なんと間の抜けたことか。第4次基本構想を策定中だが、はじめてたかやんから、その素案を見せてもらった。見て驚いた。地下鉄12号線(大江戸線)を新座市内へ延伸させるために、その呼び水として、広大な市の中央部を市街地化するというのだ。駅前広場を予定してのことなので、当然一部ビル街になり、その周辺は乗降客5万人～8万人規模の住宅街を形作ることになる。武蔵野の面影を残す緑地、畑空間がこれで一気に消滅する。規模にもよるが、30億から50億円の借金が増えることになる。そんなことをやって、新座市とこれからの子どものために、何の意味があるというのだろうか。開発による人口圧力だけが呼び水になるなんて、どうしてこんなに古い頭で地域をマネジメントしようとするのだろうか。この馬鹿馬鹿さが市民を不幸にすることになり、気づいてよ！お願いだから、気づいてよ！もう、勘弁してくれよ。」本当にその通りだと思います。市長にも市長与党議員にも気づいて欲しいです。

ツイッター

Twitter(ツイッター)を始めました。気楽に呟いて、気楽に他の人のつぶやきが聞こえてきて・・・なかなか楽しいです。ブログは6年間毎日更新していますが、反応には時間差(タイムラグ)があります。その点Twitter(ツイッター)は、この時間差が小さい気がします。内容も堅苦しくないことが多いので、気楽に呟けます。小中学生や高校生、そして学校の先生たちとも自由に呟ける日が来るのが楽しみです。僕の呟きは takayanchan で検索できます。

③ 駅立ち

この時期の駅立ちは寒いです。僕の駅立ちは5時55分から8時半くらいまでが基本なのですが、最後の30分くらいがシビれます。手袋をしても手がいうことをきかなくなるのです。写真は今月15日(金曜)の朝、6時くらいの志木駅です。中央の影が僕です。いつもはジャージなのですが、初めてスーツで立ちました。素頭が寒かったです・・・。



③ ホームとアウェイ

僕にとってのホームは「ひばりが丘」と「東久留米」です。20年間家庭訪問をした地域ですから、どうしても懐かしい顔が多い。それに対して「新座」と「志木」はアウェイ。特に志木駅は余りにも人が多すぎて、顔を見ている余裕がないくらいです。それでも毎回数百人の方たちが、見知らぬおっさんの「議会報告」を持っていてくれるのですからありがたい訳で・・・。駅立ちは、体は寒いけれど、心は暖かくなるんです。

③ 人相

駅に立っていると、どうしても人の顔を見てしまいます。沢山の顔がありますから、「いい顔」もあれば「悪い顔(失礼)」もあります。この一生懸命を受け取ってくれる方達は「人相がいい」人が圧倒的に多い。考えてみれば、どんな世界も「いい人相」と「悪い人相」に分かれていますよね。権力や金に心を奪われている人たちの顔はみんな似ています。責任を取って相撲を引退したモンゴルの青年と全て秘書のせいにして逃げ切った民主党の幹事長。どちらも真実は分かりませんが、いい顔をしていたのはモンゴルの青年の方でした。金に汚れた政治家や品格の欠片も無い親方よりは断然いい顔でした。人相は正直なのです。

写真は今月の川掃除(1月17日)のメンバーです。新しい家族が2つも増えて、楽しい川掃除になりました。冷たい川の中に入って、滑って転んで大変な人もいましたが・・・子ども達とすると川掃除は時間がゆっくりと過ぎて行きます。これも黒目川のお陰ですね。



③ お知らせ

毎月恒例の「川掃除」ですが、2月は21日の日曜日に行います。時間は9時から11時くらいまでです。集合場所は栗原1丁目公園です。途中参加も大歓迎です。軍手、トンゴ、ゴミ袋はこちらで用意しています。詳しくはたかやんのホームページ、または携帯にお願いします。3月は7日(日)の予定です。

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。1977年から教師として五中・六中・二中で21年間を過ごし98年退職。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言を続けている。新堀・石神「たかやん塾」塾長。障がい者支援団体「よこ糸をつむぐ会」メンバー。黒目川川づくり懇談会代表。石神3丁目在住。趣味はテニス。五中・六中の男女硬式テニス部を率いて、県大会は50回以上、関東大会5回、全国大会2回優勝。同時に学級通信「一生懸命」を20年間発行し続ける。議員日記は6年間毎日更新中。ご感想・ご意見・ご提案をお待ちしています。 たかやん



たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

mail: takayanchan@jcom.home.ne.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106